

# おひさま

発行：社会福祉法人えどがわ  
東京都江戸川区松島 1-40-18  
発行責任者：田澤 茂

2015年3月31日  
第12号



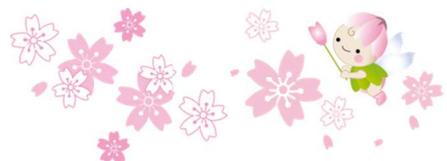
## 「花は咲く」

社会福祉法人えどがわ  
理事長 田澤 茂  
(江戸川区私立幼稚園協会会長)  
(東一の江幼稚園園長)

春になると待ちかねていたように次々といろいろな花が咲き始めます。ウメに始まって、モモ、タンポポ、スミシ、サクラなどの沢山の花が咲き、目を楽しませてくれます。落葉樹たちも秋には葉を落とし、冬には寒そうに北風に枝をなびかせています。それでも時期が来れば毎年芽吹き、花を咲かせます。秋に植えたチューリップの球根は、しばらく芽が土の上には出てきませんが、地中では根っこを伸ばし、春の準備をしています。そして時期が来ると芽を出し、葉を伸ばし、花が咲きます。これらの自然の営みは日本の四季の素晴らしさを創り上げてきました。でも、今では品種改良や温室等の設備が向上することにより、一年中バラが咲いていたり、スミシなども9月頃から半年以上、咲いていたり、フラワーショップには美しい花があふれています。それら花々はそれなりに生活に潤いを与えてくれてはいますが、やはり自然の中で見つける花々は質素で可憐に、また、

力強さも感じたりします。

人間も昔は日が暮れると眠り、朝日と共に起きる生活をしていたのですが、今では電気のお蔭で一晩中昼間のような明るさを手に入れることができました。そのことによって夜更かしの人間が出てきて、朝は日の出と共に起きなくても済むような生活を送る人が出てきました。その中で現代は、「朝起きられない」「夜なかなか寝付けない」という問題も生じてきています。しかし、子どもたちの成長には睡眠量が大きく関わってきます。小さいうちは、自然の生活リズムを身に付けさせて睡眠がたっぷり取れるようにしてあげてください。朝になったらカーテンを開けて日の光を室内に入れて「寝覚め」を促しましょう。寝る前はテレビやゲームなどで脳を刺激しないで、静かな雰囲気の中で休めるように環境を整えてあげてください。この生活リズムが身に付くと、朝はお腹が空いた状態で朝食になり、夜は決まった時刻に眠くなります。日中、体を適度に動かすことも大切です。基本的な生活リズムが身に付けば、自然に体が反応してくるものです。是非、自然を見習って、早寝早起きして、朝食をしっかり摂りましょう。きっと自然の中の植物のように、しっかり地中に根を張り、きれいな花を咲かせてくれることでしょう。



## ドッジボール大会を開催しました



1月23日におひさま保育園 11園参加の交流ドッジボール大会を開催しました。当日は朝早くから参加園の担当職員と会場設置に取り組み、子ども達が安心して楽しく参加できるように、準備を進めました。子ども達の成長を楽しみに一生懸命準備に取り組む職員達からは、熱い気持ちが伝わり、共に働けることがとても嬉しく誇らしく思えました。

続々と会場入りをする子ども達の表情を見ると、ドキドキ緊張している子、各園の友達と関われることにワクワクした子など、さまざまな様子が見られ、ドッジボール大会への期待や意欲を感じ取ることができ、微笑ましく思えました。

開会式が始まると子ども達の表情が変わり、気持ちを切り替えた姿を見て、さすが各園の年長組だと感心させられました。

各コートで試合が始まると体育館のあちこちで元気な声が聞こえ、楽しい雰囲気になり

ました。ドッジボールである以上、勝ち負けがついてしまいましたが、子ども達は勝っても負けても清々しい表情で、互いに健闘を称え合う様子も見られました。試合終了後の子ども達は、どこか誇らしく、堂々としており、ひとまわり成長したように見えました。各園の職員も私と同じように感じたのではないのでしょうか。

おひさま交流運動会に続き、開催したドッジボール大会。法人として、ひとつの大きな行事を皆で取り組むことにより、子ども達も職員も絆が強まったように思いました。

最後になりましたが、応援に駆けつけてくださいました保護者の皆様並びに関係者の皆様、お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

新堀おひさま保育園 日野 克彦



結果発表！

**優勝** 西篠崎おひさま保育園  
2位 東小岩おひさま保育園  
3位 清新おひさま保育園



## 平成27年度民営化園園長予定者挨拶



49年の深い歴史がある区立葛西保育園よりバトンを受け取り、平成27年4月1日、中葛西おひさま保育園として新たな一歩を踏み出します。2年前に園舎の建替えが済み、保育室は温かい日差しが差し込み、木目調の明るい設備、開放感のあるエントランス静かな住宅街にあるとても居心地の良い環境です。

区立の先生方からは「一人ひとりを大切に」「職員全員で子どもを見つめる」「保護者の皆様と良い関係を築き、共に子

育てをする」という方針を一緒に過ごす時間の中で丁寧に引き継ぎました。子どもたちが「大きなお家」の中で自分を大切に、安心して過ごせる場所となるよう環境を整えてまいります。おひさま保育園への願いや思いが沢山詰まった長い歴史のバトンを気持ちよく渡して下さった先生方の優しさに触れることの出来たこの時間、今の気持ちを忘れずに子どもたちと笑顔で過ごしていきたいと思います。

どうぞよろしくお願い致します。

仮称中葛西おひさま保育園

橋田 真由美



平成27年4月1日より松島おひさま保育園が開園します。保育園は、歴史があり区立では、7番目に開園、今年で48年になります。園庭の中庭は、桜と銀杏の木がパラソルのように広がり、子ども達をいつも見守っているようです。隣の公園にも木立のように木々が植えてあります。その公園に出入りする時の門は、今では貴重な鉄骨で、とてもおしゃれなデザインです。通称、私達は「

ベルサイユ門」と呼んでいます。

区立園の歴史ある保育園で引継ぎをさせて頂いて、職員の方の保育や子ども達への思い、温かさを沢山感じ、学ばせて頂き、人との出会いに感謝し、バトンを受けた法人職員一同、新しいスタートへ向けこの環境をより一層活かし、「安全で楽しくのびのびと温かな保育園」を目指し、運営をしてみたいと思います。

皆さまどうぞ宜しくお願い致します。

仮称松島おひさま保育園

小笠原 晴子

### お知らせ

平成28年度は区立清新第二保育園が民営化され、社会福祉法人えどがわおひさま保育園となります。運営の引継ぎにあたっては、これまで培った技術と経験に基づき、江戸川区と連携し、一つひとつ丁寧に進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

## 法人給食だより

### 楽しく食べるこどもを育てる

子どもの心と体の健やかな成長のために、「きちんと食べること」の大切さが再認識されており、今、さまざまな食育への取り組みがなされています。

その中でも、家庭での食事は食育の原点です。楽しく、おいしく食べながら子どもの「食」を大切にする心を育みましょう。

また、家での楽しい食育のひとつとして、子どもの料理体験がありません。時間にゆとりのある時、一緒に料理をしてみたいはかがでしょうか。



### 子どもの料理体験の良いところは・・・？

★食材のなりたち、料理ができるまでを知ることができます★

じかに、食材を見て、触って、作ってみて、五感（味覚・視覚・嗅覚・聴覚・触覚）で味わうおいしさを発見できます。

★作ることの楽しさを知ることができます★

自分で作った喜びが大きな満足と自信になり、次の成長のステップになります。いっしょにおいしく食べましょう。料理を始める前に、「すること」、「してはいけないこと」をきちんと説明し、事故のないよう必ず、見守りをしましょう。

## 給食室の人気メニュー



### 「鮭の春巻き」

提供：社会福祉法人えどがわ

【材料】4人分(大人2人分・子ども2人分)

○生鮭(できれば塩分控えめのもの)：大人60g位 子ども30g位 ○塩・こしょう：少々  
○スライスチーズ：大人1枚 子ども1/2枚 ○春巻きの皮：各1枚ずつ ○揚げ油：適量  
☆お好みで大葉をはさんでも、美味しいです。

【作り方】

- ①魚に塩・こしょうで下味をつける。
- ②魚を焼く。(フライパンもしくはグリル)
- ③粗熱が取れたら、春巻きの皮にスライスチーズと鮭を包む。
- ④油で、きつね色になるまで揚げる。



## リレー随筆

桜のつぼみも膨らみはじめ「進級や入学」を迎える季節となりました。葛西おひさま保育園でも進級にそして入学へと期待を寄せている園児達の姿がうかがえます。特に年長組さんは保育園生活の中で沢山の思い出ができた事と思います。

その思い出の一つに、近隣の老人ホームの「おじいちゃん・おばあちゃん」との交流があります。この交流は毎月定期的に行っており、主に年長や年中児が老人ホームに訪問し、「折り紙」や「紙芝居」「ゲーム遊び」「伝承遊び」など、様々な遊びを一緒に楽しんでいます。また、保育園の行事（盆踊り会や運動会・発表会等）には、おじいちゃん・おばあちゃんがわざわざ保育園まで足を運んで下さり、温かい声援や沢山の拍手を送って行事を

楽しんで下さっています。中でも、おじいちゃん・おばあちゃんとの関わりが多かった年長組の「卒園式」では緊張しながらもゆっくりと、丁寧に、数々の「思い出話」や「別れを惜しむ気持ち」と「お祝いをする気持ち」を一生懸命に伝えて下さります。その言葉に卒園児達はもちろん出席している全ての方々の心に響きます。

おじいちゃん・おばあちゃんとの数々の思い出と沢山の関わりの中で育んだ「優しい気持ちや労わる気持ち」「思いやる気持ち」や「感謝の気持ち」などを胸に小学校へと巣立っていきます。

今年もそんな「春の暖かさ」と「心の温かさ」を感じる季節がやってきました。



葛西おひさま保育園  
園長 神宮 敦



## 研修に参加しました



子どもの生活の軸ともいえる「遊び」。今回はむかしあそび研修に参加し、「こま」について学びました。こまを回す

時は主に親指・中指・人差し指を使いますが、この3本の指は生活の基本動作の3本指でもあります。例えば、衣服のボタンの開け閉めをする時、鉛筆や箸を持つ時など、改めて考えてみると子ども達が生活する上でこの3本指を使う動作がとても多いということを実感しました。遊びを通して指先を鍛える

ことは、子ども自身が生活しやすくなることに繋がるのだと分かりました。また、0～6歳は「繰り返し」が好きな時期でもあるので、こま遊び等、指先を使った遊びを繰り返し楽しむことで身体の運動が促されます。この研修を通して、様々な力が育まれる乳幼児期の保育に指先を使う遊びを積極的に取り入れ、子ども達の成長の手助けをしていきたいと思いました。

これからも積極的に研修に参加し、子ども達が楽しみながら、そして心身の発達を促せるような保育技術を身につけて、保育に活かしていきたいと思っています。

松本おひさま保育園  
保育士 高橋 菜美

## 法人事務局が移転します

現在、東小松川おひさま保育園内法人事務局を設置しておりますが、この度、平成27年4月1日より移転します。

都営新宿線 船堀駅より徒歩5分のビルの一室に事務所を構え、環境整備を行い、社会福祉法人えどがわの本部機能をさらに高めてまいります。そして子ども達や保護者の皆様、職員が毎日笑顔で安心し、保育園生活を送れるような改善改革を進めていきたいと考えております。

今回の移転を機に職員一同、気持ちを新たに業務に精励してまいりますので、一層のご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。お待ちしております。



### Information

◆住所◆

東京都江戸川区松江 5-1-3  
(第2松田ビル4階)

◆TEL◆

03-5878-1940

◆FAX◆

03-5878-1941



### 編集後記

早いもので、平成26年度が間もなく終了します。4月当初、保護者の方と離れることが不安で泣いていた子ども達、保育に一喜一憂していた新任の職員も保育園生活に慣れ、毎日楽しく過ごすことができました。年長さんは4月から小学生。新しい出会いに胸を躍らせていることでしょう。また、おひさま保育園にも新しい友だち、職員がやって来ることを職員一同、楽しみにお待ちしております。

平成27年度も毎日笑顔で過ごせる、安心安全な保育園を目指して一生懸命頑張ります！

編集委員